

令和元年12月2日  
海事局総務課国際企画調整室  
総合政策局国際政策課

## 我が国が国際海事機関（IMO）理事国にトップで再選

11月25日（月）から英国ロンドンにて国際海事機関（IMO）第31回総会が開催されており、29日（金）にIMO理事国の選挙が実施された結果、我が国はトップで再選を果たしました。

### 1. 国際海事機関（IMO）第31回総会の概要

IMO総会は2年に一度開催されるもので、各国代表による一般演説に始まり、次期理事国の選挙、予算案の審議等が行われています。

我が国は、御法川国土交通副大臣を代表とする政府代表団を派遣し、総会初日（11月25日（月））には、我が国を代表して御法川国土交通副大臣が一般演説を行い、海事政策における日本の貢献を広くアピールするとともに、IMOに対する期待と、環境・安全における様々な課題に対して我が国が引き続きIMOでの活動に貢献する決意を表明しました（総会の様子は別紙1参照）。

また、今次総会では、IMO海洋環境保護委員会（MEPC）議長である齋藤海事局船舶産業課長が、技術的事項等を議論する第2委員会（※）の議長を務めております（日本人としては16年ぶり2人目）。

※IMO総会では一般演説、理事国選挙等が実施される全体会合のほか、予算等を審議する第1委員会と、技術的事項を審議する第2委員会が設置されます。

### 2. 次期理事国選挙

11月29日（金）に行われた選挙の結果、カテゴリーA（主要海運国）において、我が国は、投票数164票（うち有効投票数163票）のうち157票を獲得し、1位で当選を果たし、引き続き理事国を務めることとなりました（任期は2年）。

### 3. その他

総会期間中にはこのほか、11月25日（月）にギリシャ共和国のヨアニス・プラキオタキス海運・島嶼政策大臣との間で海事技術・産業分野における協力覚書を締結しました。また、IMOのキータック・リム事務局長、仏国のジャン=バティスト・ジェバリ連帯・エコロジー転換大臣付交通担当長官、英国のバーナデット・ケリー運輸省事務次官及びアダム・マーシャル英国商工会議所事務局長と会談を実施しました（様子は別紙2参照）。

#### 【問い合わせ先】

（全般に関して）海事局総務課国際企画調整室 岩永  
代表：03-5253-8111（内線45-601）  
直通：03-5253-8656 FAX 03-5253-1642

（英国のEU離脱に関して）総合政策局国際政策課 丸山  
代表：03-5253-8111（内線25-757）  
直通：03-5253-8313 FAX 03-5253-1561



【御法川国土交通副大臣による一般演説等】



**【ギリシャ共和国のヨアニス・プラキオタキス海運・島嶼政策大臣と協力覚書締結】**

ギリシャ共和国のヨアニス・プラキオタキス海運・島嶼政策大臣との間で、海事技術・産業分野における協力覚書を締結しました。本覚書に基づき、両国の協力関係を今後、一層強化することを確認しました。



## 【IMOのキータック・リム事務局長との会談】

IMOのキータック・リム事務局長との間で、我が国のIMOの活動への協力などについて、意見交換を行いました。その中で、我が国としては知見、経験及び人材を活用して、引き続きIMOの活動に積極的に貢献することを約束しました。



**【ジャン=バティスト・ジェバリ連帯・エコロジー転換大臣付交通担当長官との会談】**

仏国のジャン=バティスト・ジェバリ連帯・エコロジー転換大臣付交通担当長官との間で、国際海運からの温室効果ガス（GHG）削減などについて意見交換を行いました。

**【英国のバーナデット・ケリー運輸省事務次官との会談】**

英国のバーナデット・ケリー運輸省事務次官との間で、国際海運からの温室効果ガス（GHG）削減などのほか、英国のEU離脱による影響などについて意見交換を行いました。

**【アダム・マーシャル英国商工会議所事務局長との会談】**

アダム・マーシャル英国商工会議所事務局長との間で、交通分野に関する英国のEU離脱による企業活動への影響などについて意見交換を行いました。

